

事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名	部名	課名	所属長名	
026		芳田の里ふれあい館運営事業	ふるさと創造部	まちづくり課	松井やす代	
基本事項	基本政策	03	こころ豊かな人が育ち、いきいきと活躍できるまち	財務科目	01	一般会計
	政策	04	共生社会をはぐくむ人権意識の高揚		03	民生費
	施策	02	人権啓発活動の推進と隣保館機能の充実		01	社会福祉費
					07	隣保館費
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度	不明年度	完了予定年度	未定年度	<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時

事業の対象(誰に対して・何に対して) 地区住民及びコミュニティ活動・地区まちづくり拠点施設として活用する団体・グループを対象とする。	事業の目的(どういう状態にしたいのか) 芳田地区住民交流活動の拠点として、講座、講演会、交流祭などの各種事業を推進することで、地域住民の交流を深める。また、人権教育・啓発の活動を推進することで、同和問題・人権問題を解決する。
事業の内容(目的達成のための手段・方法)	
講座の開催(H22実施内容:パッチワーク教室、手編教室、絵手紙教室、生花教室、みんなで楽しく歌う教室、料理教室、和紙ちぎり絵教室など) 講演会の開催、芳田ふれあいまつりの開催、図書室の運営、各種相談業務の実施 など	
補助・単独 <input checked="" type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input type="checkbox"/> 市単独	
<input type="checkbox"/> 義務実施事業	根拠法令要綱等
<input checked="" type="checkbox"/> 努力義務実施事業	根拠法令要綱等:隣保館設置運営要綱
<input type="checkbox"/> 任意実施事業	根拠条例等
<input type="checkbox"/> 市単費上乗せ(またはの場合)	根拠条例等
正規職員が関与すべき法的義務性 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(該当業務:)	
法令名・根拠条文:	
実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他()	
委託の場合 <input type="checkbox"/> 入札 <input type="checkbox"/> 随意契約(契約先:)	

総合計画・行動計画 施策シート

		優先度	<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	
展開方針 (年度別の事業内容)	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	以降	
	千円	千円	千円	千円	千円	
平成22年度の実施内容・成果		平成22年度の実施内容・計画どおり実施できなかった理由				
<input type="checkbox"/> 計画どおり進んでいる。						
<input type="checkbox"/> おおむね計画どおり進んでいる。						
<input type="checkbox"/> 着手しているが、計画よりも遅れている						
<input type="checkbox"/> 計画どおり着手していない。						
<input type="checkbox"/> 完了・達成(計画事業の終了)						
確認項目			市長指示事項等			
<input type="checkbox"/> 総合計画対象事業						
<input type="checkbox"/> 市長公約・懸案事項						
<input type="checkbox"/> 議会確認事項						
企画政策課 意見			行動計画掲載	<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C

		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
事務事業データ	事業費(予算額または見込額) (A)	千円	4,961	4,501	4,572	3,344	4,272
	特定財源		3,721	3,396	3,283	2,508	3,204
	一般財源		1,240	1,105	1,289	836	1,068
	事業費(決算額) (A)		4,873	3,558	3,867	4,217	
	特定財源		3,652	2,666	2,900	3,162	
	一般財源		1,221	892	967	1,055	
一般職員所要人員 (B)	人	0.50	0.30	0.30	0.30		
一般人件費[平均給与×(B)] (C)	千円	3,959	2,375	2,375	2,375		
総コスト[(A)+(C)] (D)	千円	8,832	5,933	6,242	6,592		
受益者負担額 (E)	千円	0	0	0	0		
受益者負担率[(E)/(D)] (F)	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

【1次評価】

評価実施:平成22年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
活動指標	名称	143回	143回	143回	143回	143回
	説明	56千円	37千円	41千円	46千円	
	単価	98.6%	100.0%	96.5%	95.8%	
	達成度	4回	4回	3回	3回	3回
(目標)	名称	4回	4回	3回	3回	3回
	説明	221千円	148千円	208千円	232千円	
	単価	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	達成度	1200人	1300人	1300人	1300人	1400人
成果指標	名称	1440人	1457名	1223人	1749人	
	説明	6千円	4千円	5千円	4千円	
	単価	120.0%	112.0%	94.1%	134.5%	
	達成度	400人	400人	300人	300人	300人
(目標)	名称	385人	390人	285人	320人	
	説明	2千円	2千円	2千円	2千円	
	単価	96.3%	97.5%	95.0%	106.6%	
	達成度	事業の優先度(緊急性) : 4		事業の必要性 : 3		実施主体の妥当性 : 3
評価ポイント	直接のサービスの相手方 : 1		受益者負担の適切さ : 5		市民ニーズの把握 : 2	
	評価結果		判断理由			
総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充	<p>館の運営は、隣保館設置運営要綱、隣保館運営事業補助金に基づき人権啓発を視点にした人権研修会、交流教養講座等を実施している。しかし地域住民の交流事業としての教養講座を継続実施していくためには地域住民のニーズを把握する中で講座の改善・見直しが必要である。また、今後、コミュニティ・まちづくり拠点としての役割を果たすための事業も取り入れる必要性もある。</p> <p>交流教養講座については、アンケート調査等を実施し講座を見直す。また、人権に関する事業はこれまでどおり実施し、交流会等については、現在進めている地区まちづくりの拠点施設としての位置づけを行うため、住民ニーズ等により新たな事業また撤退を要する事業を今後検討を行う。</p>				
	<input type="checkbox"/> 継続実施					
	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し					
	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し					
	<input type="checkbox"/> 休止					
	<input type="checkbox"/> 廃止					

【2次評価】

評価実施:平成22年度

		3	1	2	
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	3	1	2	
	直接のサービスの相手方	1	5	1	
事業の必要性	事業の必要性	1	5	2	
	受益者負担の適切さ	5	1	2	
実施主体の妥当性	実施主体の妥当性	2	1		
	市民ニーズの把握	1			
総合評価	評価結果	判断理由			
	<input type="checkbox"/> 拡充	<p>教養講座や講演会等を通して、地域内外の住民の交流を図るための拠点施設として活動運営されているが、講座の内容によっては受講者が少ない講座もある。また、社会福祉施設である性質から、貸館業務については、公益性があり、かつ、営利目的でない貸館に限られるため、稼働率も低い。</p> <p>教養講座については、地域住民の交流を図る目的から、出来る限り受講者がたくさん集まるような講座に改善・見直しを図る必要がある。一方、受講者は、毎年同じ人に限られる傾向があるため、受講者の流動化を促す仕組みづくりも必要である。また、現在無償である講座の受講料の徴収についても、早急に検討すべきである。貸館業務については利用制限があり、稼働率を上げることは難しいと思われるため、特に行事が無くても地域の人々が自然に集う、交流広場的な雰囲気作りをすることも一考である。</p>			
	<input type="checkbox"/> 継続実施				
	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し				
	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し				
	<input type="checkbox"/> 休止				
<input type="checkbox"/> 廃止					

【3次評価】

		判断理由
総合評価	評価結果	改善策
	<input type="checkbox"/> 拡充	
	<input type="checkbox"/> 継続実施	
	<input type="checkbox"/> 改善・見直し	
	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し	
	<input type="checkbox"/> 休止	
<input type="checkbox"/> 廃止		